



2022年度 愛宕台中学校グランドデザイン

教育目標

自ら学び、自ら考え判断する力を育て、心身ともに豊かで健康な、
未来にたくましく生きる生徒の育成

めざす生徒像

合
い
言
葉
だれもが気づきの愛宕台
こつこつと心を磨く愛宕台
明るい あいさつ 愛宕台

○学び続ける生徒

目標を立て、その達成に向けて主体的に努力する生徒

○思い合う心をもつ生徒

自分も他人も大切にできる生徒

○たくましい心と体を備えた生徒

心身を鍛え、たくましく生きようとする生徒

本年度の重点目標

- ① 学習指導の充実
 - 2 特別活動の充実
 - 3 道徳・情操教育の充実
 - 4 生徒指導の充実
 - 5 体育指導の充実と保健・安全指導の徹底
 - 6 特別支援教育の充実
 - 7 環境教育の推進
 - ⑧ 人権教育の推進
 - 9 情報教育の推進
- 最重要

学
業
指
導
の
充
実

具 体 策

- ① ア 分かる授業の展開 ねらいの提示の工夫
イ 学びの成長の把握 振り返りの工夫
ウ ICTを活用した指導の充実・工夫
- 2 ア 互いのよさを認め合い支え協力し合える学級づくり
イ 生徒の創意や工夫が生かせる場や機会の設定
ウ 自分の生き方を見つめる進路指導
- 3 ア 自らを見つめる道徳の時間の指導の充実
イ 豊かな体験の充実
- 4 ア 共感的・多面的な生徒理解
イ 校内指導・支援体制の一層の強化
- 5 ア 運動好きな生徒の育成
イ 自分の健康や安全を自分で管理できる指導の充実
- 6 ア 通常の学級に在籍する特別な教育的ニーズのある生徒の共通理解と指導
イ 関係諸機関との連携
- 7 ア 人間と環境とのかかわりを学ぶ授業実践
イ 環境にかかわる体験活動の充実（SDGsの関連目標の実践）
- ⑧ ア さまざまな生徒に寄り添い、生徒と語り合える人間関係づくり
イ 同和問題をはじめ様々な人権問題に対する意識を深める教師の自己啓発
- 9 ア 学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力の育成
イ 情報モラルに関する理解と態度の育成

家庭・地域社会との連携の強化

全教職員による組織的な実践

生徒一人一人を大切にする人権尊重の風土